3/1
平成26年（2014年）
No.739
広報 Public Relations Kyotanabe City
京たなべ
発行／京田辺市
〒610-0393京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/

■主な内容

P2　麻しん・風しん混合予防接種
P3　国民健康保険　被保険者証が変更
P4-5　4月6日に花見ウォーク
P4-5　茶摘みボランティアを募集

京田辺市は、公式ツイッターを運用しています
http://twitter.com/citykyotanabePR

三山木幼 大学生と音楽でふれあい

市立幼稚園では、同志社大学などとの包括的な連携協定を基に、園児と学生が交流する取り組みを行っています。

2月17日、三山木幼稚園では、同志社・同志社女子大生サークル「PAZ MUSICA（パスムシカ）」による、紙皿を使ったタンバリン作りや音楽の演奏、バルーンアートの披露がありました。

5歳児クラスの大槻浩太くん（6）は「大きいお兄ちゃん・お姉ちゃんとタンバリンで演奏して楽しかった」と話してくれました。

防災情報メールに登録を

東日本大震災を教訓に情報伝達訓練

3月11日 午後2時46分

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災から3年が経過しました。

この大震災の犠牲となられたみなさまにあらためて哀悼の意を表するとともに、被災されたみなさまに心からお見舞いと、被災地の復興をお祈り申し上げます。

地震はいつ発生してもおかしくありません。日ごろからの備えで被害を最小限にできます。非常時にどのような行動を取るか、家族で確認し合うなどしましょう。

3・11にメール送信訓練

東日本大震災の発生時刻に合わせ、防災情報メールのテストメールを送信する訓練を行います。必要に応じてマナーモードにするなど協力をお願いします。登録者で電子メールが届かない場合は連絡してください。

配信日時＝3月11日(火)午後2時46分

防災情報メールに登録を

市は、防災情報メールを使って地震や気象警報などのさまざまな防災情報を電子メールで配信していきます。どの携帯電話会社でも利用でき、全国どこでも受信できます。災害への備えとして登録をお願いします。

登録は、携帯電話の場合は（http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyota-Main/mobile/main.html）に、パソコンの場合は（http://panasender.jyouhou-station.jp/Kyota-Main/）にアクセスしてください。右下のQRコードからも簡単にアクセスできます。

非常時持ち出し品を確認

災害時、被災地に救援物資が届くまでに3日程度かかるといわれています。また、備蓄品は、災害規模によって1週間分程度必要とされています。

左表を参考に、非常時持ち出し品の準備や地震ハザードマップなどで避難場所を確認するなどしましょう。

問合せ先＝安心まちづくり室（☎64・1307）

防災情報メール登録
QRコード

職員採用情報　採用日：4月1日

手話通訳の実務経験者を募集

市は、4月に採用する手話通訳の実務経験がある事務職員を募集します。

資格＝昭和38年4月2日以降に生まれ、手話通訳士の資格を持つ人か、都道府県が行う手話通訳者試験の合格者。手話通訳の実務経験がある人

募集人数＝1人

試験日＝3月23日(日)

申込期間＝3月10日(月)～14日(金)、平日午前8時30分～午後5時15分

申込方法＝試験案内を確認し、申込書を提出してください。郵送・代理人による提出は受け付けません

詳しくは、市ホームページ（http://www.kyotanabe.jp/category/2-10-2-0-0.html）をご覧ください。

申込・問合せ先＝職員課（☎64・1324）

◆非常時持ち出し品チェックリスト◆

品名	チェック
飲料水（1人1.5ℓ）	
携帯食	
非常食	
ヘルメット・防災ずきん	
手袋（作業用）	
運動靴	
懐中電灯	
万能ナイフ類	
ロープ（10m）	
携帯ラジオ・ラジオ	
身分証明書（写し）	
筆記用具・マジック	
現金（10円硬貨含む）	
救急用品セット	
持病薬・常備薬	
マスク	
簡易トイレ	
ティッシュペーパー・トイレットペーパー	
ウェットティッシュ	

品名	チェック
衣類	
毛布	
雨具（ポンチョ・雨かっぱ）	
保存食類（インスタント・缶詰など）	
塩・調味料	
食器類	
ラップ	
アルミホイル	
缶切り	
カセットコンロ・ボンベ	
鍋	
歯磨きセット・洗口剤	
せっけん	
ドライシャンプー	
重曹	
ふろしき	
予備電池（バッテリー）	
工具類	
使い捨てカイロ	
サバイバルブランケット	

※網掛けの物品は、緊急時に自給自足できるよう備蓄しましょう。

国民健康保険　後期高齢者医療

人間・脳ドックの費用助成

健康チェックで病気を早期発見

市は、国民健康保険（国保）・後期高齢者医療の加入者を対象に、「外来（半日）人間ドック」「脳ドック」「併用ドック（人間ドックと脳ドックの併用受診）」の受診費用を助成します。

【国民健康保険】

対象＝国保税を滞納していない世帯で、次のすべてに該当する人

▼5月7日現在30歳以上75歳未満（昭和14年5月8日以降生まれ）の人で、1年以上継続して京田辺市国民健康保険に加入している

▼入院・妊娠していない

【後期高齢者医療】

対象＝保険料を滞納していない後期高齢者医療の被保険者で、次のすべてに該当する人

▼入院していない

▼養護老人ホーム・介護保険施設に入所していない

【助成額】

受診費用の7割

【申込期間】

4月1日(火)～5月7日(水)

詳しくは、3月下旬に郵送する案内をご覧ください。

【申込・問合せ先】

国保医療課（☎64-1374）

職員の給与状況を公表

市は、市職員の給与などの実態を公表します。

内容は、職員の任免と職員数、給与、勤務時間や勤務条件、分限・懲戒処分、服務、研修と勤務成績の評定などの状況です。

本紙では、その一部を紹介します。詳しくは、市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

問合せ先＝職員課（☎64-1324）

◆職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成25年4月1日現在）

区分	経験年数	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満
一般行政職	大学卒	276,800円	326,000円	370,000円
	高校卒	― 円	307,000円	342,500円

※経験年数とは、卒業後に採用され引き続き勤務していた年数です。15年未満の高校卒は該当がありません。

◆特別職の給与・報酬など（平成25年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	期末手当
市長	875,000円	（給料＋地域手当＋役職加算額（（給料＋地域手当）×15%））×3.90月分 6月期1.875　12月期2.025　計3.90
副市長	730,000円	
議長	500,000円	（報酬＋役職加算額（報酬×15%））×2.95月分 6月期1.40　12月期1.55　計2.95
副議長	405,000円	
議員（委員長）	380,000円	
議員	375,000円	

◆人件費の概要（平成24年度普通会計決算）　（単位：千円）

歳出額（A）	人件費（B）	人件費率（B／A）	平成23年度人件費率
22,017,032	4,914,851	22.32%	23.59%

◆平均給料月額・平均年齢（平成25年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	322,100円	41.7歳
技能労務職	331,600円	44.3歳

国民健康保険

4月から被保険者証が変更

問合せ先
国保医療課（☎64-1332）

被保険者証を切り替え 薄い緑のカードに変更

今年は、被保険者証の切り替えの年です。

新しい被保険者証（薄い緑色）は、3月17日以降に郵送します。現在の被保険者証は、4月1日以降に処分してください。

なお、保険税を滞納している場合は、国保医療課で納付相談後の交付となることがあります。

新しい被保険者証が届いた人は確認を

高齢受給者証を同封 記載内容の確認を

70～74歳で高齢受給者証の「一部負担割合」欄が「2割」「平成26年3月31日までは1割」の人は、医療機関窓口での負担が「1割」に据え置かれる予定です。

対象者には、新しい被保険者証と一緒に、4月1日から使える高齢受給者証を郵送します。

19歳以上は所得申告を

国民健康保険の加入者で1月1日現在19歳以上の人は、平成25年分の所得申告が必要です。

世帯の中に申告がない人がいると、所得額に応じた軽減措置が適用されませんので、必ず申告してください。

【申告先】

▼1月1日現在、市内に住民登録する人＝税務課

▼1月2日以降に市内に住民登録した人＝国保医療課

ただし、確定申告書を提出した人や、勤務先などから給与・公的年金などの支払報告書が提出されている人を除きます。

福祉医療制度

窓口負担を一部・全部補助

問合せ先
国保医療課（☎64-1374）

市は、市内に在住する健康保険の加入者を対象に、医療費の自己負担額の全部または一部を助成する福祉医療費助成制度を行っています。福祉医療費受給者証を発行しますので、健康保険被保険者証・印鑑などを持参してください。

4月1日現在70歳未満で、すでに福祉医療費受給者証（老人医療）を持っている人には、3月中に新しい受給者証を郵送します。

老人医療制度

対象＝65歳以上70歳未満で、次の①か②に該当する人

①所得税非課税世帯

②所得が所得制限内で、次のいずれかに該当する人

▼一人暮らし

▼全員が60歳以上の世帯

障害者医療・重度心身障害健康管理事業

対象＝次の①～④のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳1級または2級を持っている

②療育手帳A相当（IQ35以下）を持っている

③療育手帳B1（IQ50以下）と身体障害者手帳3級を持っている

④精神に障害のある人で、障害基礎年金1級または2級の受給者

ひとり親家庭医療

対象＝ひとり親家庭で18歳以下（高校3年卒業まで）の子どもと保護者

児童福祉制度の活用を

市は、児童福祉制度として、就学前の児童を養育している人やひとり親家庭、心身に障がいのある児童を養育している人に、下表のとおり手当を支給しています。

詳しくは、子育て支援課（☎64-1376）までお問い合わせください。

	制度	支給額
児童手当	**児童手当**	
	中学卒業まで（15歳に達する日以後の最初の3月31日まで）の児童を養育している人に支給（所得制限あり） 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童で、年齢の一番高い子から第1子とする	・3歳未満　月額15,000円 ・3歳以上　小学校修了前　月額10,000円 （第3子以降）　月額15,000円 ・中学生　月額10,000円 ・所得制限限度額を超える人　月額5,000円
母子家庭関係	**母子家庭奨学金**	
	母子家庭などで乳幼児から高校生までの児童を養育している人に支給	・乳幼児　年額11,000円 ・小学生　年額21,500円 ・中学生　年額43,000円 ・高校生　年額64,000円 ・高校入学支度金　35,000円
	交通遺児奨学金	
	交通事故で親を亡くした父子・母子家庭などで、乳幼児から高校生までの児童を養育している人に支給 ※母子家庭奨学金との併給はできません	・乳幼児　年額11,000円 ・小学生　年額21,500円 ・中学生　年額43,000円 ・高校生　年額64,000円 ・高校入学支度金　35,000円
母子・父子家庭関係	**児童扶養手当**	
	父子・母子家庭などで、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を養育している人に支給（所得制限あり）	・全部支給　月額41,140円 ・一部支給　月額41,130～9,710円 ※2人目は5,000円、3人目からは1人につき3,000円を加算
	京田辺市特別児童福祉手当	
	父子・母子家庭などで、義務教育修了前（18歳未満の心身障がい児を含む）の児童を養育し、児童とともに本市に1年以上住民登録している人に支給	・児童2人までは　1人につき　月額1,800円 ※以下1人増えるごとに　月額600円
	高校生給付型奨学金	
	父子・母子家庭などで、低所得者世帯（市民税非課税世帯）に支給 ※生活保護受給者は別途支給します ※母子家庭奨学金との併給はできません	・私立全日制　月額33,000円以内 ・私立定時制　月額24,000円以内 入学支度金・支援金なども支給されます。学校・学年により支給額は異なります。
障がい児関係	**特別児童扶養手当**	
	20歳未満の中度以上の障がい児を養育している人に支給（所得制限あり） ※請求時には診断書が必要ですが、身体障害者手帳1～3級または療育手帳「A」の判定の場合は、その写しをもって診断書を省略できる場合があります	・重度障がい　月額50,050円 ・中度障がい　月額33,330円
	京田辺市心身障害児童特別手当	
	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持つ18歳未満の障がい児を養育し、児童とともに本市に1年以上住民登録している人に支給	・児童1人につき　月額2,400円
	京田辺市特定心身障害等児童特別手当	
	特別児童扶養手当受給者で、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持たない18歳未満の障がい児を養育し、児童とともに本市に1年以上住民登録している人に支給	・児童1人につき　月額2,400円

麻しん・風しんの混合予防接種

予診票が届いたら受けましょう

1歳になったら1回。就学前にもう1回。

麻しんは人から人へ感染しやすく、時に死に至る重大な疾患です。また、風しんは、妊娠初期の女性がかかると胎児に重大な影響を及ぼすことがあります。

予防には、麻しん・風しん混合（MR）の予防接種を接種勧奨期間内に受けることが有効です。予防接種が済んでいない人は、すみやかに接種を済ませてください。

対象＝市内に在住し、次に該当する人

▼1期（1歳～2歳になる前日まで）▼2期（平成19年4月2日～同20年4月1日生）

接種期間＝▼1期（1歳～2歳になる前日まで）▼2期（平成26年3月31日(月)まで）

なお、対象者には予診票を1期は1歳になった翌月に、2期はすでに郵送しています。

未接種で予診票がない人は連絡してください。

問合せ先＝子育て支援課（☎64・1377）

19～35歳は風しんに注意

予防接種は3月31日までに

市は、風しんにかかったことがない人や風しん（R）または麻しん・風しん混合（MR）の予防接種を受けていない人、接種経験が1回の人に費用の一部を助成しています。特に抗体を持っていない人が多い19～35歳や、予防接種を受けていない35歳以上の男性は要注意です。

対象者＝市内に在住し、次のいずれかに該当する人

▼19～49歳の男女▼50歳以上で妊娠を希望する女性▼配偶者が妊娠中の50歳以上の男性。妊婦は接種できません

助成対象＝平成25年4月1日～同26年3月31日の接種分

助成額＝自己負担額の3分の2。上限7千円

助成回数＝1回

申請方法＝医療機関で接種費用を全額支払った後、領収書原本・接種を証明できる書類・印鑑・振込先が分かるものを持参してください

申請期限＝4月4日(金)

申請・問合せ先＝健康推進課（☎64・1335）

春の火災予防運動

防火の手 広げて守ろう！ 安心のまち

3月1～7日

消防本部は、3月1日～7日に春の火災予防運動を行います。

春は、風の強い日が多く乾燥しやすくなります。小さな火元が大きくなりやすいこの時季は、毎年かけがえのない命や貴重な財産が失われています。火災で悲しい出来事を起こさないため、みなさん一人ひとりが防火意識を高めましょう。

問合せ先＝消防本部予防課（☎63・7826）

火災から身を守る7つのポイント

◆寝たばこは、絶対やめる

◆ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使う

◆ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

◆逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する

◆寝具や衣類からの火災を防ぐために、防炎製品を使う

◆火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する

◆お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

玉露日本一を応援しよう
茶摘みボランティア募集

お茶の生産者で組織する「京田辺のお茶を考える会」は、品評会に出品する茶葉を手摘みするボランティア「出品茶支援隊」を募集します。

京田辺市は日本有数の玉露の産地です。昨年開かれた全国茶品評会では、出品茶支援隊に活動いただいた茶園から、玉露部門で日本一となるお茶が誕生しました。

今年も茶農家は玉露日本一を目指しています。あなたも品評会に出品するお茶の手摘みを手伝ってみませんか。初めてでも丁寧に指導してもらえるので安心です。また、参加者には後日、玉露の新茶をプレゼントします。

期間＝4月下旬から5月上旬までのうち数日間

時間＝午前8時集合

摘み終わり次第解散します。

集合・解散場所＝田辺中央体育館前

茶園までバスで送迎します。

対象＝18歳以上の人

作業内容＝お茶の新芽の手摘み（昼食あり）

長靴や作業着などを着用してください。

申込方法＝農政課か市ホームページにある申込書・はがき・任意の用紙に、氏名（ふりがな）・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号・FAX・メールアドレスを書いて、郵送・FAX・電子メールで申し込んでください。電子メールはタイトルを「出品茶支援隊参加申込み」としてください

申込書1枚につき1人応募できます。複数名で申し込む場合は、備考欄に誰と一緒かを書いてください。

しめきり＝4月16日(水)

申込・問合せ先＝農政課（〒610・0393（住所不要）、☎64・1362、FAX64・1359、メールアドレス nousei@kyotanabe.jp）

茶摘みには、難しい技術はいりませんが多くの人手が必要です

お水取りへ竹を奉納
二月堂竹送り　参加者の手で東大寺へ

春を告げるといわれる、奈良・東大寺二月堂のお水取り。2月11日、火の粉を散らす籠松明（かごたいまつ）の軸に使われる根付きの真竹を、京田辺から奈良まで送り届ける「竹送り」が行われました。

この日、早朝から普賢寺地域の竹林で掘り出した太く真っすぐな真竹。大御堂観音寺で安全祈願を行った後、市民・留学生や、出迎えてくれた奈良市のみなさんなど400人を超える参加者の手で、8本が二月堂へ奉納されました。

石井市長を先頭に、根が付いたままの真竹を力を合わせ運ぶ参加者。竹の重さは1本約40kgにもなります。

京田辺&同志社連携事業

アルツハイマー病
パーキンソン病
ハンチントン病

神経難病の克服へ
治療法や創薬の展望を解説

同志社大学は、神経疾患についての講演会を開きます。

神経疾患の中でも理解が進んでいるアルツハイマー病・パーキンソン病・ハンチントン病の治療法や創薬の展望などについて、研究成果を分かりやすく解説します。

日時＝3月29日(土)午後1時30分～4時20分（開場は午後1時）

場所＝同志社大学京田辺校地恵道館201教室

駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

対象＝市内に在住・通勤・通学する人

テーマ＝神経難病の克服に向けて―神経疾患研究の現在と治療、創薬

講師（敬称略）＝▼同志社大学大学院脳科学研究科・生命医科学部教授の井原康夫▼同志社大学大学院脳科学研究科教授の藤山文乃

参加費＝無料

申込方法＝電話か電子メールで、氏名・職業・電話番号を連絡してください。電話は、平日午前9時から午後5時まで受け付けます（午前11時30分～午後0時30分を除く）

申込・問合せ先＝同志社大学大学院脳科学研究科事務室（☎65・6053、メールアドレス jt-nkgjm@mail.doshisha.ac.jp）

同志社女子大 × 広報京たなべ
「学生レポーターが行く」

「気になる」京田辺 最終回

問合せ先＝秘書広報課（☎64-1320）

お茶を飲み当てる
茶香服で特産玉露のPR

みなさんは「茶香服（ちゃがふく）」という遊びを知っていますか？

茶香服とは、種類・産地が違う5種類のお茶を、色・香り・味などで飲み当てるゲームです。京田辺市では毎年、特産の玉露をPRし消費拡大につなげるため、茶香服大会が開かれています。

今回、私たち同志社女子大学のバーチャル企業「京たな」は、2月2日に開かれた新春茶香服大会を取材しました。

見極め方を学ぶ

お茶を急須で淹れる習慣がなく、玉露の味も知らない私たち。大会前に開かれる練習会に参加し、京田辺茶業青年団長の小林裕さんからお茶の見極め方を教わりました。

まず、花・鳥・風・月・客と名付けられた玉露2種類・煎茶3種類の茶葉の色・手触り・香りを確かめ、淹れたときの水色（すいしょく）の出方や香りなどを予想します。次に、1種類ずつお茶を味わい、水色・香り・味などから茶葉を当てます。

本来は、低温で時間を掛けて淹れる玉露や煎茶。競技ではどれも熱湯・90秒間で抽出するので、茶葉の個性が分かりにくくなります。私たちも、最初は違いが分からず外れてばかりでしたが、何度か飲むうちに香りや味の違いが分かってきました。正解できるようになると楽しくなり、気付けば夢中になっていました。

いざ、本番！

大会当日は、練習会で教わったポイントを書いた「必勝メモ」を片手に会場へ。市内各地域の代表チームなど100人以上の参加があり、会場の雰囲気に緊張が高まりました。

競技では、練習会と同じ産地・種類の茶葉が使われました。この日も小林さんから教わった見極め方で、徐々に正解を出せるようになりました。結果、上位入賞はできませんでしたが、茶業青年団長特別賞をいただくことができ、本当にうれしかったです。

茶香服って楽しい！

難しそうに思える茶香服ですが、やってみると思いがけない楽しさに引き込まれます。日本一の京田辺玉露をはじめ、お茶の魅力を心ゆくまで堪能できる貴重な体験でした。

「茶香服大会は、年に一度お茶を作っている人が集う、コミュニケーションの場」と話してくれた小林さん。この大会を通じて、生産者だけでなく、もっと多くの人に茶香服の楽しさ・奥深さを知ってもらい、玉露の魅力が広く伝わるとうれしいです。

今月号で「京たな」の連載は終了です。私たちが取材を通じて知った京田辺の魅力を、これからも市内外にPRしていきたいと思います。これまで読んでくださったみなさん、応援してくださったみなさん、ありがとうございました！

「まず香りを嗅ぎ分けることが大切。それから色と味を見極める」と練習会でコツを伝授してくれた小林さん（写真右端）。茶審査技術で、全国に11人しかいない日本茶鑑定士10段の資格の持ち主です。

一煎ずつ配られるお茶の水色・香り・味を、じっくり吟味します。

春感じて歩こう
4月6日に花見ウォーク

市と市観光協会は、第15回花見ウォークを開きます。

桜や菜の花が咲き誇る約10kmのコースを歩きます。家族や友人と一緒に、春を感じながら見どころを楽しみませんか。

道中、グリーンティー・玉露の接待、ふるまい善哉、お楽しみ抽選会、模擬店、京田辺ブランド一休品の販売、菜の花摘み体験などがあります。

日にち＝4月6日(日)（雨天決行）

時間＝午前10時～午後3時（受け付けは午前10時～11時）

受付場所＝キララ商店街（近鉄新田辺駅東口すぐ）

受け付け後、各自でスタートします。

コース＝左図のとおり

参加費＝400円。当日参加は500円。小学生未満は無料

申込方法＝電話・FAX・電子メールで、代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数（小学生以上）を連絡してください。花見弁当（800円）の予約も受け付けます

しめきり＝3月28日(金)午後5時

申込・問合せ先＝京田辺市観光案内所（〒610・0334京田辺市田辺中央四丁目3・3CIKビル内、☎68・2810、FAX68・2817、メールアドレス info@kyotana.be）

大御堂観音寺前の畑では、菜の花摘みも楽しめます

くらしの情報
Information for Residents

記号の見方
㊐＝対象、㊥＝内容、㊟＝人数
㊛＝費用、㊥＝申し込み
✉＝メール 、🖥＝ホームページ
問＝問合せ先、問＋申＝問合せ先＋申込先

市への郵便物は、〒610-0393 ○○課」で。時間は24時間表記です。

お知らせ

市税などの納期限

種別	納期限	問合せ先
国民健康保険税（第10期）	3月31日(月)	国保医療課 ☎64-1332
後期高齢者医療保険料（第9期）		国保医療課 ☎64-1374

◆納期限内に納付されなかったときは、納付月の翌月に督促状を発送します。督促状を発送した場合は、督促手数料200円を加算します。
◆督促状の送付後も滞納が続く場合は、催告書を発送し、滞納処分を行うことがあります。
◆滞納した場合、延滞金を徴収することがあります。国民健康保険税の滞納分の徴収は「京都地方税機構」が行います。
◆口座振替・自動払込の人は、3月28日㈮までに登録口座の預貯金残高を確認してください。

市営大住霊園１区画使用者を募集

㊐次の条件をすべて満たす人▼自宅に遺骨・火葬許可証の原本（火葬場管理者の署名・押印、火葬日の記載があるもの）がある▼平成25年4月14日以前から本市に住民登録している▼直系親族を代表して墳墓の祭祀を行う▼３年以内に墓碑などを設置できる㊀募集区画数＝１区画（1.2m × 1.2m）㊛墓地使用料（40万円）。墓地管理料（年3,000円）㊥申込書配布開始日・場所＝▼３月10日㈪、環境課・三山木福祉会館▼３月11日㈫、北部・中部住民センター。申込書・火葬許可証の原本を３月14日㈮～20日㈭（土・日曜日を除く）に持参。多数の場合は４月14日㈪に抽選㊥環境課（☎64-1366）

京都市防災一斉訓練メール受信にご理解を

３月11日㈫９時30分㊀京都市防災一斉訓練による緊急速報メールの送信。京田辺市でも受信する可能性があります㊥京都市防災危機管理室（☎075-212-6792）

学校安全ボランティア辞退の手続き

今年度で学校安全ボランティアを辞める人は、３月31日㈪までに登録している学校にボランティアベストを返却してください。連絡がない場合は、次年度も継続登録となります㊥学校環境整備課（☎64-1393）

消費税法が改正 事業者はご注意を

４月１日から消費税率が８パーセントになります。４月１日を含む消費税・地方消費税の確定申告書の作成には、帳簿などで課税取引を税率ごとに分ける必要があります。また、商品価格などは税込み表示が義務付けられています。平成29年３月31日まで特例で認められる税抜き表示をする場合は、「税抜き価格」と明示してください㊥宇治税務署（☎44-4141）

後期高齢者医療 医療費が高額になったら

１カ月の医療費が高額になったときは、自己負担額を超えた分が払い戻されます㊥後期高齢者医療被保険者証・振込先の通帳・印鑑㊥国保医療課（☎64-1374）

個人住民税の税率改正

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行により、平成26年度～同35年度は特例として、個人住民税均等割の税率が下表のとおり引き上げられます。引き上げ分の税収は、地方公共団体が行う防災施策の財源となります㊥税務課（☎64-1317）

均等割	現行（年額）	引き上げ後（年額）
市民税	3,000円	3,500円
府民税	1,000円	1,500円
合計	4,000円	5,000円

軽自動車の廃車手続き

軽自動車などを売却・廃棄などにより現在所有していない人は、３月31日㈪までに廃車の申告をしてください㊥バイク（125cc以下）・農耕機・小型特殊自動車の申告は、ナンバープレート・印鑑を持参。代理人による手続きは委任状が必要。申告が済んでいない場合は、４月１日現在の所有者に平成26年度の軽自動車税が課せられます㊥▼バイク（125cc以下）・農耕機・小型特殊自動車＝税務課（☎64-1317）▼バイク（126cc以上）＝京都運輸局（☎050-5540-2061）▼軽自動車＝軽自動車検査協会京都事務所（☎075-671-0928）

引っ越しのときは届け出を忘れずに

春は引っ越しが多い時季です。住所・世帯主の変更は届け出をお願いします㊥顔写真付き本人確認書類（運転免許証・パスポートなど）を持参。市内から他市区町村への転出は、引っ越し予定日の14日前から受け付け。市内での転居や世帯主の変更などは、変わった日から14日以内に届け出。代理人による申請は委任状が必要㊥市民年金課（☎64-1330）

専用水道は届け出を

市上水道以外の水を飲料用に使用し、101人以上が居住するか１日の最大給水量が20立方メートルを超える施設は、専用水道として届け出・水道技術管理者の設置・水質検査などを行う義務があります。該当する場合は、手続きをお願いします㊥工務課（☎62-0414）

健康・福祉

くらしとこころの相談会

３月13日㈭16時～19時30分、社会福祉センター㊀臨床心理士・精神保健福祉士による心の相談。弁護士の法律相談、保健師の健康相談、人生相談など㊛無料㊥☎で申し込み㊥京都府福祉・援護課（☎075-414-4628）

男性介護者の交流会

３月24日㈪13時30分～15時、社会福祉センター㊀男性の介護者㊀毎日の食事と栄養について栄養士と懇談㊛無料㊥☎で申し込み㊥社会福祉協議会（☎62-2222）

予防接種の日程

受付時間＝13:15～14:30
場所＝保健センター
問合せ先＝子育て支援課（☎64-1377）

種別	標準的な接種年齢	日にち
BCG	生後5カ月以上8カ月未満	3月4日㈫ 3月18日㈫ 4月8日㈫

催し・募集

布ぞうり教室

３月20日㈭10時～12時、環境衛生センター甘南備園リサイクルプラザ㊐市内に在住・通勤する人㊀不要な布で作る布ぞうり㊟先着８人㊛300円㊥３月３日㈪９時30分以降に☎㊥清掃衛生課（☎68-1288）

ひだまりの会

３月11日㈫13時20分～15時30分、府立洛南寮㊐市内に在住する高齢者㊀カラオケ㊛無料㊥３月６日㈭までに☎㊥社会福祉協議会（☎62-2222）

カップケーキを作ろう

３月25日㈫13時30分～15時、大住児童館㊐小学生。夏休み・冬休み手作りおやつ教室に参加した人を除く㊀ホットケーキミックスで３種のカップケーキづくり㊟先着20人㊥３月８日㈯９時以降に☎㊥大住児童館（☎68-2225）

ガールスカウト 見学・体験会

３月９日㈰10時30分～12時、聖愛幼稚園㊐幼稚園新年長児以上の女子㊀テント生活の体験・ゲームなど。同団体は、高校生までの団員がボランティア・キャンプなどで楽しく活動しています㊥ガールスカウト京都府第11団・福田（☎65-1162）

児童館を体験しよう

３月29日㈯13時30分～14時30分、大住児童館㊐新小学校１年生と保護者㊀児童館利用説明会。アイロンビーズ・リリヤン・ゲーム・パソコン体験など㊟先着50人㊥３月10日㈪９時以降に☎・来館㊥大住児童館（☎68-2225）

思春期相談なごみ

３月11日㈫10時15分～12時45分、女性交流支援ルーム㊐思春期の子どもを持つ保護者など㊀思春期の子どもについて相談に応じます。相談員＝上級思春期相談士の廣澤真奈巳さん㊟２人㊛無料㊥☎で申し込み㊥女性交流支援ルーム（☎65-3709）

けいはんな国際中学生キャンプ

３月21日㈮～23日㈰、けいはんなプラザ（精華町）㊐中学生㊀宿泊研修（２泊３日）。外国人留学生との交流会など㊟先着24人㊛35,000円㊥３月14日㈮（必着）までに住所・氏名・性別・連絡先・学校名と学年をFAX・✉㊥けいはんな文化学術協会（☎95-5110、FAX 050-3156-1616、✉ antares@kvc.keihanna.ne.jp）

就職支援セミナー

３月14日㈮▼13時～14時30分㊀履歴書の書き方▼14時45分～16時45分㊀職務経歴書の書き方。市商工会館㊐ハローワーク登録者㊟各回先着20人㊛無料㊥セミナー受付デスク（☎0120-939-719。平日９時～17時）に☎㊥京都田辺公共職業安定所（☎65-8609）

キッズ・ハート教室

毎月第２・４土曜日▼13時～14時30分㊐小学校１～４年生▼14時30分～16時30分㊐小学校５・６年生。社会福祉センター㊀地域の子どもたちが偏見のない心豊かな人間性を育むための教室。講師＝関西大学文学部教授の野口メアリーさん㊛無料㊥☎で連絡後、説明会（３月15日㈯13時から）に参加してください㊥キッズ・ハート教室、野口（☎68-5260）

普通救命講習

▼３月15日㈯９時～12時、消防署北部分署㊟10人▼３月16日㈰９時～12時、消防署㊟15人㊀AED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生の講習。２・３年ごとに再受講しましょう㊛無料㊥前日までに☎㊥▼消防署（☎63-1125）▼消防署北部分署（☎65-0119）

高齢者の買い物支援 ボランティア体験講座

３月16日㈰９時、社会福祉センター集合（12時ごろ解散）㊐市内に在住する人㊀市内商業施設まで高齢者の買い物を支援するボランティア体験㊟先着10人㊛無料㊥☎で申し込み㊥社会福祉協議会（☎62-2222）

手紙お寄せください にっぽん縦断こころ旅

NHK・BSプレミアムで３月31日㈪から放送予定の「にっぽん縦断こころ旅」では、京田辺の忘れられない景色とエピソード「こころの風景」を募集します。あなたの「こころの風景」が採用されると、京田辺市が取材されます。京都府の放送は４月21日㈪～27日㈰㊥FAX・はがきに住所・氏名・性別・☎・年齢・思い出の場所とエピソードを書いて、３月18日㈫（必着）までに申し込み。🖥から応募できます㊥NHK「こころ旅」係（〒150-8001〈住所不要〉、☎0570-066-066〈ナビダイヤル〉、☎050-3786-5000、FAX 03-3465-1327、🖥http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/）

NAIST サイエンス塾

４月12日㈯▼10時～11時30分▼13時～14時30分、高山サイエンスプラザ（奈良県生駒市）㊐小学生。保護者同伴㊀テーマ＝光で遊ぼう～プロジェクタでいろんなものの見た目を変える～㊟各回20人。多数の場合は抽選㊥はがきか✉・FAXに「第61回サイエンス塾」・希望時間・住所・氏名（フリガナ）・✉・FAX・☎・学校名と学年を書いて、３月19日㈬（必着）までに申し込み㊥㈶奈良先端科学技術大学院大学支援財団（〒630-0101奈良県生駒市高山町8916-12、☎0743-72-5815、FAX 0743-72-5819、✉ kagaku@science-plaza.or.jp）

エコウォーク 虚空蔵谷川サクラ堤へ

４月４日㈮９時30分、JR松井山手駅集合（14時30分ごろ解散）。雨天中止㊀虚空蔵谷川の桜と大住の桃の花を訪ねるエコウォーク。コース＝諏訪神社→大住隼人ゆかりの大嘗会田跡（だいじょうえでんあと）→月読神社→澤井家住宅→大住桃畑→JR大住駅（約7km）。昼食・水筒・雨具を持参㊛無料。希望者のみ澤井家住宅の見学料300円㊥３月24日㈪までに☎㊥きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局（環境課内、☎64-1366）

スプリングコンサート

３月29日㈯14時から、中部住民センター㊀曲目＝ブランデンブルグ協奏曲５番、オーボエとヴァイオリンのための協奏曲（バッハ）。ブラームス弦楽六重奏曲ほか。団員も募集しています㊛無料㊥京田辺チェンバーオーケストラ・伊藤（☎080-2402-3539）

スポーツ

京都サンガF.C. ホームゲームにご招待

▼３月16日㈰14時から、対栃木SC戦▼30日㈰16時から、対コンサドーレ札幌戦。西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場（京都市）㊟各10組㊛無料㊥往復はがきの往信用に「希望試合」・住所・氏名・☎を、返信用に住所・氏名を書いて、３月７日㈮（必着）までに郵送。１枚につき２人まで㊥京都サンガF.C.「京田辺市広報ご招待」係（〒601-0102城陽市久世上大谷89-1、☎55-7603）

市民総体

【春の市民登山】
４月６日㈰７時20分、近鉄新田辺駅西口広場集合㊐市内に在住・通勤・通学する中学生～65歳程度。中学生は保護者同伴㊀行き先＝三上山・田中山（滋賀県野洲市）。昼食・水筒・雨具・保険証などを持参。トレッキングシューズ・登山靴などを着用㊛2,700円。山友会会員は2,500円㊥申込書を３月26日㈬17時までに持参・郵送・FAX・✉

【木津川ロードレース大会】
４月27日㈰10時、田辺木津川運動公園集合㊐市内に在住・通勤・通学する高校生以上の人。走ろう会会員㊀男女別10km。部門＝一般（49歳以下）・壮年（50歳以上）㊛300円㊟70人㊥申込書を４月７日㈪17時までに持参・郵送・FAX・✉

㊥NPO法人京田辺市社会体育協会事務局（〒610-0331京田辺市田辺丸山19、☎29-9008、FAX 62-1534、✉ jimukyoku@kyotanabe-taikyo.jp）

トレーニングルーム利用講習会

▼３月28日㈮19時～21時▼３月30日㈰10時～12時、田辺中央体育館㊐市内に在住・通勤・通学する15歳以上の人。中学生を除く㊀田辺中央体育館トレーニングルームを利用するための講習㊛1,000円㊥各回７日前までに来館か✉・往復はがきの往信用に「トレーニング講習会希望」・住所・氏名（ふりがな）・年齢・☎・受講希望日・通勤または通学先（市外の人）を、返信用に住所・氏名を書いて郵送。✉はタイトルを「トレーニング講習会希望」とし、申し込み後７日以内に返信がないときは☎で問い合わせ㊥田辺中央体育館（〒610-0331京田辺市田辺丸山19、☎62-1501、✉ gym@kyotanabe.jp）

3月の相談事業日程

網かけの相談事業は予約が必要です。

相談事業	日にち	時間	場所	問合せ先
なやみごと相談	3月12日㈬	13:30～16:00	中央公民館	人権啓発推進課 ☎62-4343
	3月26日㈬		北部住民センター	
市民無料法律相談	4月2日㈬ 予約3月20日～ 4月16日㈬ 予約4月1日～	13:30～16:30	市民相談室	
南部法律相談センター	毎週㈭	13:00～17:00 40分5,250円	市商工会館	京都弁護士会 ☎075-231-2378
発達・育児相談	毎週㈪～㈮	13:30～15:30	田辺児童館	田辺児童館 ☎63-1081
育児相談	毎週㈪	9:00～12:00 13:00～16:30	普賢寺児童館	普賢寺児童館 ☎65-0153
すくすく子育て相談	毎週㈪～㈮	9:00～16:00	来所相談は、電話で予約	地域子育て支援センター・河原保育所☎62-3511・大住保育園☎62-1477
家庭児童相談室	毎週㈪～㈮	9:00～12:00 13:00～16:00	子育て支援課	家庭児童相談室 ☎64-1309
乳幼児相談（赤ちゃんサロン）	3月6日㈭・4月3日㈭	9:00～10:30	保健センター	子育て支援課 ☎64-1377
女性の相談室	毎週㈪～㈮	10:00～12:00 13:00～17:00	女性交流支援ルーム	女性交流支援ルーム ☎65-3727
女性のための専門相談	3月6日㈭・20日㈭ 4月3日㈭	13:30～16:30		
女性のための法律相談	3月26日㈬	13:30～15:00		
女性のための出張相談	3月24日㈪	10:00～13:00	三山木福祉会館	
消費生活相談室	毎週㈪～㈮	9:00～12:00 13:00～16:00	産業振興課	産業振興課 ☎63-1240
多重債務法律相談	3月18日㈫	16:00～19:00	社会福祉センター	
こころの健康相談	3月25日㈫	13:45～15:30	保健センター	健康推進課 ☎64-1335
健康相談（成人対象）	3月17日㈪ 医師	13:45～15:30		
女性の健康相談	3月27日㈭	13:30～15:30	女性交流支援ルーム	
宝生苑巡回相談	毎週㈫・㈭	10:00～12:00 14:00～16:00	老人福祉センター宝生苑	地域包括支援センター ☎63-1268
こころの相談（ひとやすみコール）	毎週㈪・㈬	17:30～20:00	相談専用電話 ☎63-7088	障害福祉課 ☎64-1372
障がいのある人の相談会 聴覚・肢体	3月20日㈭	14:00～16:00	社会福祉センター	
ふれあい相談室	毎週㈪～㈮	9:00～12:00 13:00～16:00	社会福祉センター	社会福祉協議会 ふれあい相談室 ☎62-5447
心配ごと相談	3月5日㈬・14日㈮・25日㈫	13:30～16:00		
高齢者等のためのこれからのこと相談	3月31日㈪	10:00～12:00		
司法書士法律相談	3月14日㈮	13:30～16:00		
成年後見制度相談	3月31日㈪			
弁護士無料法律相談	3月25日㈫			
司法書士による家計相談	3月31日㈪			
教育相談 専用電話 ☎63-4488（平日8:30～17:00）	3月13日㈭	13:00～17:00	松井ケ丘小学校	☎62-8888
	3月3日㈪		大住小学校	☎62-0046
	3月4日㈫		桃園小学校	☎63-6335
	3月12日㈬		薪小学校	☎63-2000
	3月6日㈭		田辺小学校	☎62-0044
	3月13日㈭		田辺東小学校	☎62-4348
	3月6日㈭		草内小学校	☎62-0054
	3月11日㈫		三山木小学校	☎62-1055
	3月4日㈫	10:00～12:00	普賢寺小学校	☎65-0053

田辺中央体育館 お知らせ

3月の卓球台貸し出し
8日㈯・10日㈪・15日㈯・17日㈪・22日㈯・24日㈪・29日㈯・31日㈪

時間：9時～16時（1時間単位）
費用：200円／1人1時間

※小学生・障がいのある人は100円
※ピン球1球200円（買い取り）
※ラケット1本50円（貸し出し）

トレーニングルームレディースタイム
毎月第2・4・5水曜日
9時～12時・19時～22時

3月25日㈫・26日㈬は、マシン入れ替えのためトレーニングルーム休業

問合せ先
田辺中央体育館（☎62-1501）

なごみ伝言板

作・南　久美子

【3月3日の骨董雛】

未来のふるさと京田辺の創造

石井市長の現地・現場リポート

高まるニーズに応える

河原保育所の分園を開設

4月から新たに、田辺東幼稚園内に2歳以下を対象とする河原保育所の分園を開設するにあたり、2月24日、河原保育所にお子さんを迎えに来られた保護者のみなさんからお話を伺いました（＝写真）。

本市は子育て世代の転入が多く、公立・私立ともに保育所を新築移転するなど、定員を増やして保育ニーズに対応しています。今回、幼保連携による新たな取り組みとして、幼稚園の施設を利用し分園を開設しました。

保護者のみなさんからは、核家族化や社会情勢の変化によって保育需要が高まっていることから、分園の開設を歓迎しているとお聞きしました。

また、延長保育についても好評であったほか、来年度、医療費助成を中学生まで拡大することについても期待する声をいただきました。

一方、市民満足度調査でもご意見があった土曜日の保育時間延長や留守家庭児童会の対象学年拡大などについても、直接要望をお聞きしました。

本市では、「子ども・子育て支援事業計画」の策定を予定しており、こうした声をできる限り反映させたいと考えています。子育てしやすい環境を充実させ、子どもたちの元気な声があふれるまちづくりを進めてまいります。

カジダン 和食にチャレンジ

だしの取り方教わり実践

2月16日、家事をする男性「カジダン」を目指す講座が中央公民館で開かれ、参加者が和食にチャレンジしました。

この日、管理栄養士から昆布・かつお節・しいたけなどを使った「だし」の取り方を学び、かき玉汁やえびいも・菜の花の煮物などを作りました（＝写真）。

迫田健さん（33）は「もうすぐ子どもが生まれるので、ここで学んだ知識を生かして、少しでも家事を手伝いたいと思います」と話してくれました。

できたよ 糸紡ぎ

手回しの糸車を体験

草内小学校で2月10日、1年生を対象に手回しの糸車を体験する授業が行われました。

国語の授業で学ぶ物語「たぬきの糸車」に登場する糸車。児童は、社会人講師・小田芽羅さんの指導で、左手に綿花を持ち右手で糸車を回して、糸を紡ぐ体験をしました（＝写真）。

上村真魚さん（7）は「機械を回すと糸ができていくのが楽しかったです」と話してくれました。

個性キラリ 自分流

⑪地域のつながりを大切に

同志社住宅地自治会長の津田節子さん

「趣味はパソコン」と話す津田さん

男女共同参画の視点から、さまざまな分野で活躍する人を紹介しています。

今号は、市内で自治会長として活躍する女性を紹介します。

－自治会長になったのはいつですか－

昨年4月からです。同志社住宅地自治会では、女性の自治会長は4人目で、私もできるのではないかと思いました。しかし、市内に47人いる区・自治会長の中で、女性は私だけだと知った時は驚きました。

－自治会長になって良かったことは－

普段、あいさつを交わす程度だった地域の方々と、世代を超えて交流することができました。また、自治会と市をつなぐパイプ役を担うことができたのも良かったです。

－苦労されたことはありますか－

自治会の運営に理解・協力をお願いする文書の作り方には苦慮しました。

－心掛けていることは－

どんなことでも役員会で相談して決めるように心掛けています。仕事・家事などで忙しい中、役員を引き受けてもらっているので、役員会は必要なときに開くようにしています。

－今後の抱負は－

地域のつながりが大切だと思っています。これからも、行事など交流の場に積極的に参加したいです。

「何事も勉強になります」と話す津田さん。今後、さらに地域の人たちとのつながりを深めていかれることでしょう。

問合せ先＝市民参画課（☎64・1314）

クイズ　ヒントは広報紙の中に!!

防○情報メール

「ほのぼの味噌」5名様

－応募方法－

正解者の中から抽選で5名様に、高船地域の手作り「ほのぼの味噌」をプレゼントします。

はがきに、①「○」に入るクイズの答え②興味を持った記事と感想③分かりにくかった記事④取り上げてほしい企画やご意見と、郵便番号・住所・氏名・年齢・日中連絡がつく電話番号を書いて郵送してください。応募は広報紙のほか、京田辺市eモニター（たなモニ）でも受け付けています。

個人情報は賞品の発送のみに使用します。また、いただいた意見や感想は広報紙などで紹介する場合があります。なお、ご意見に対する個別回答はできませんので、ご了承ください。当選発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

しめきり＝3月14日㈮（当日消印有効）

申込・問合せ先＝秘書広報課（〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1320）

先月号の答えは2月11日は「竹」送りでした。

図書館だより

今月のおはなし会

【中央図書館】
▼毎週土曜日：午後3時～
▼2日㈰：午前11時～

【北部分室】
▼毎週土曜日：午前11時～
▼26日㈬：午後4時～

【中部分室】
▼5日㈬：午後4時～
▼12日㈬：午後4時～
▼19日㈬：午後4時～

英語のおはなし会（中央図書館）

▼19日㈬：午後3時30分～
※おはなし会は各日30分

今月のギャラリー（中央図書館）

▼5日㈬～9日㈰
にじみ絵展：そよかぜ幼稚園

▼11日㈫～16日㈰
第5回写真展～オランダ・ベルギーの想い出～：大西清恵

▼18日㈫～23日㈰（21日㈷を除く）
陶芸こねこねサークル＆ろくろクラブ合同作品展：陶芸こねこねサークル＆ろくろクラブ

▼25日㈫～30日㈰（28日㈮を除く）
第8回京田辺写友会「かんなび写真展」：京田辺写友会

問合せ先

中央図書館
☎65-2500/FAX65-1222

北部分室（北部住民センター内）
☎63-0499/FAX63-7956

中部分室（中部住民センター内）
☎64-8833/FAX64-8820